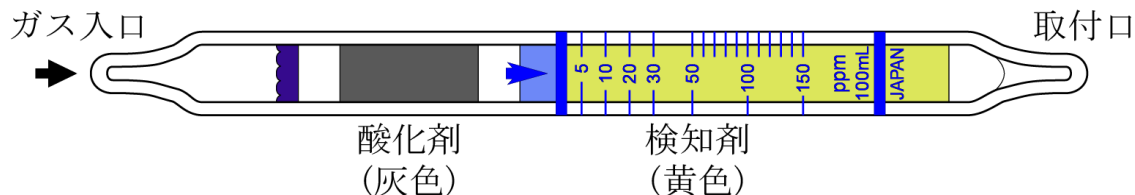
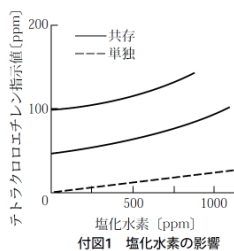


135SA**テトラクロロエチレン****仕様**

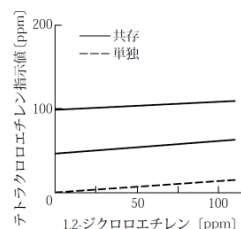
- 測定範囲 2.1~300ppm
 試料採取量 50mL(温度補正值×2: 10~300ppm)
 と測定範囲 100mL(印刷目盛: 5~150ppm)
 200mL(温度補正值×0.42: 2.1~21ppm)
 測定時間 2分間/100mL
 検知限度 1ppm(100mL採取時)
 色の変化 黄色→赤色
 反応原理 酸化剤で分解して塩化水素を発生させ、この塩化水素により指示薬が変色する。
 $\text{Cl}_2\text{C}=\text{CCl}_2 + \text{PbO}_2 + \text{H}_2\text{SO}_4 \rightarrow \text{HCl}$
 有効期限 2年(冷蔵庫保管, 0~10°C)
 経年変化 変色層の境界が不明瞭になり、指示が低くなる。
 使用温度範囲 0~40°C(温度補正あり)
 湿度の影響 なし
 校正方法 ガスクロマトグラフ法

他のガスの影響

妨害ガス	濃度 [ppm]	影響
トリクロロエチレン	-	指示が高くなる
1,2-ジクロロエチレン	-	指示が高くなる
塩素	-	指示が高くなる
塩化水素	-	指示が高くなる
塩化ビニル	-	指示が高くなる



付図1 塩化水素の影響



付図2 1,2-ジクロロエチレンの影響